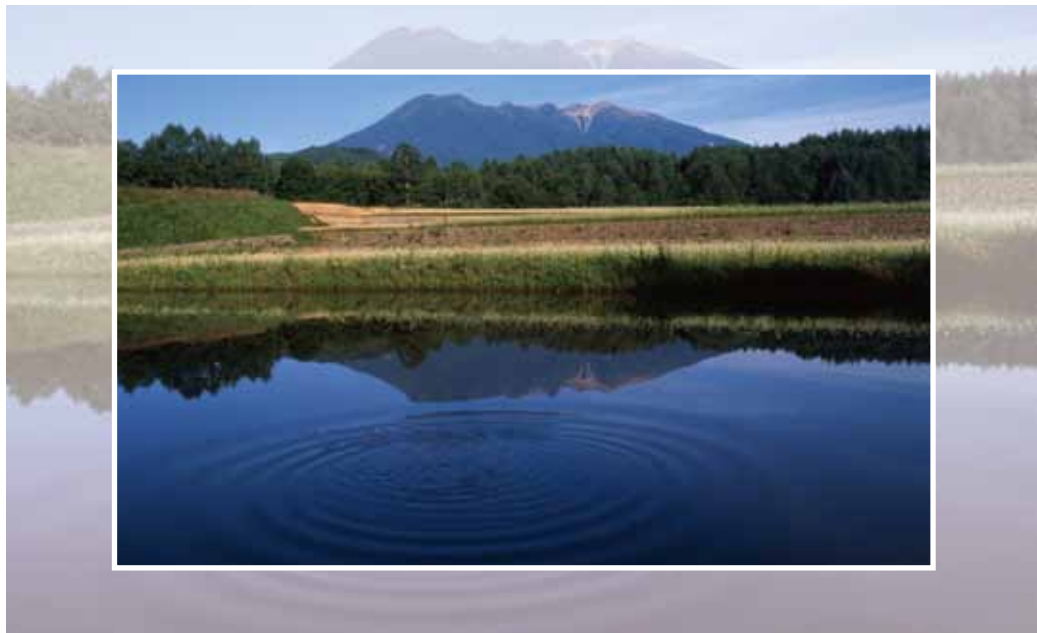


小さな町の素敵な音楽祭

第40回木曽音楽祭

2014.8.22 ▶ 24



8月22日(金)7時 フェスティバルコンサートⅠ 木曽文化公園文化ホール
モーツァルト●オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370
フォーレ●ピアノ五重奏曲 第1番 ニ短調 Op.89
シュポア●八重奏曲 ホ長調 Op.32

8月23日(土)5時 フェスティバルコンサートⅡ 木曽文化公園文化ホール
コーブランド●アパラチアの春 (室内楽版)
R. シュトラウス●弦楽四重奏曲 イ長調 Op.2
ラハナー●九重奏曲 ヘ長調

8月24日(日)3時 フェスティバルコンサートⅢ 木曽文化公園文化ホール
モーツァルト／ブロムハート編●パルティータ 変ロ長調 K.361
R. シュトラウス／レオポルド編●メタモルフォーゼン(弦楽七重奏版)
ベートーヴェン●ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 Op.19

前夜祭コンサート 8月21日(木)7時 福島中学校体育館

*曲目・出演者が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
また未就学児の入場はお断り致します。

Flute	佐久間由美子
Oboe	古部賢一 金子亜未
Clarinet	山本正治 近藤千花子
Fagott	岡本正之 河村幹子
Horn	日高 剛 日橋辰朗
Violin	久保陽子 加藤知子 漆原啓子 白井 圭 水谷 晃 村上祥子 桐原宗生
Viola	佐々木亮 安藤裕子 大島 亮 桐原宗生
Violoncello	山崎伸子 花崎 薫 伝田正則
Contrabass	星 秀樹 菅原政彦
Piano	野島 稔 寺嶋陸也
Director	山本正治

主催 = 木曽音楽祭実行委員会
共催 = 木曽町・木曽広域連合・信濃毎日新聞社・(公財)信毎文化事業財団
後援 = 長野県
企画制作 = 東京アーティストズ 03(3440)7571 <http://tokyoartists.jimdo.com/>

入場料
フェスティバルコンサート(全指定) 大人 ¥4,000 小・中学生 ¥2,000
フェスティバルコンサート通し券 指定 ¥11,000(前夜祭コンサートチケット付き)
前夜祭コンサート(自由席) 大人 ¥1,000 小・中学生 無 料

*通し券は木曽音楽祭事務局のみ取り扱い(限定100席)

■チケット予約・お問い合わせ

木曽音楽祭事務局 **0264(21)1222**
<http://www.town-kiso.com/music/>

■プレイガイド

木曽文化公園 **0264(23)8011**
カンフェティ Confetti **0120(240)540**
<http://confetti-web.com>



the most beautiful villages in japan

木曾町 長野県

歴史を築いた木曾音楽祭

木曾音楽祭が始まった当初の昭和50年代前半に、木曾へやってくる演奏家の受け入れ準備のため、宿舎となる別荘の片付けや、楽器の運び込みなどを当時の木曾福島町役場職員としてお手伝いしたことが昨日のように思い出されます。それがもう40回を数えるまでになったということは、とても誇りに思いますし、たくさんの方でつながってきた、創り上げてきた音楽祭だと思っています。そのことにまずは心から敬意と感謝を申し上げたいと思います。

「いまどきクラシック音楽をどれだけの人が聞かせるんだい、大変なだけで苦労するだけじゃないか。」そんな声も聞かれたこの木曾音楽祭。今では「小さな町の素敵な音楽祭」として真にその光をはなっているように思います。演奏家の演奏力の高さはもちろんですが、この木曾の自然に触れ合い、地元住民とも触れ合った、まさに地域と一体となった演奏を毎回披露していただいております。今年も演奏家を温かく迎え入れてくれる地域のボランティアを中心に、心を込めた美味しい手料理などの準備をして、木曾音楽祭を心待ちにしています。そんな木曾音楽祭は、今年で記念すべき節目となる第40回目を迎えます。緑豊かな木曾の風土に融合し、さらにもう何年も年輪のごとく回を重ねていくものと信じています。

私は、昨年の秋から、木曾町の町長となりました。新町長として木曾音楽祭の実行委員会会長を仰せつかる形となりましたが、これまでの歴史を財産としつつ、真心を込めてみなさまをお迎えしたいと思っています。

木曾の夏はご存知のように、日中はさすがに暑い日もありますが、吹き抜ける風のさわやかさと夜は風邪をひいてしまうのではないかと思うほどの涼しさが、心地よい眠りを誘います。そんな自然豊かなところがございます。全国のクラシックファンのみならず、そして長年、木曾町に通い続けて下さるみなさま、今後とも木曾音楽祭へ変わらぬ応援をいただければ幸いです。

木曾音楽祭実行委員会会長
木曾町長 原久仁男

8月21日(木)7時 前夜祭コンサート

曲目は後日発表

8月22日(金)7時 フェスティバルコンサート I

モーツァルト●オーボエ四重奏曲 へ長調 K.370 〈金子 水谷 安藤 伝田〉
フォーレ●ピアノ五重奏曲 第1番 ニ短調 Op.89

〈寺嶋 久保 白井 佐々木 山崎〉

シュボア●八重奏曲 ホ長調 Op.32

〈近藤 日橋 日高 漆原 安藤 大島 花崎 菅原〉

8月23日(土)5時 フェスティバルコンサート II

コープランド●アパラチアの春 (室内楽版)

〈佐久間 山本 岡本 白井 漆原 水谷 村上 佐々木 桐原 伝田 花崎 星 寺嶋〉

R.シュトラウス●弦楽四重奏曲 イ長調 Op.2 〈漆原 水谷 大島 伝田〉

ラハナー●九重奏曲 へ長調

〈佐久間 古部 山本 河村 日高 加藤 安藤 山崎 星〉

8月24日(日)3時 フェスティバルコンサート III

モーツァルト／ブロムハート編●パルティータ 変ロ長調 K.361

〈古部 金子 山本 近藤 岡本 河村 日高 日橋〉

R.シュトラウス／レオボルド編●メタモルフォーゼン (弦楽七重奏版)

〈加藤 白井 佐々木 大島 花崎 山崎 星〉

ベートーヴェン●ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 Op.19

〈野島稔(ピアノ)／山本正治(指揮) 木曾音楽祭メンバーによるオーケストラ〉

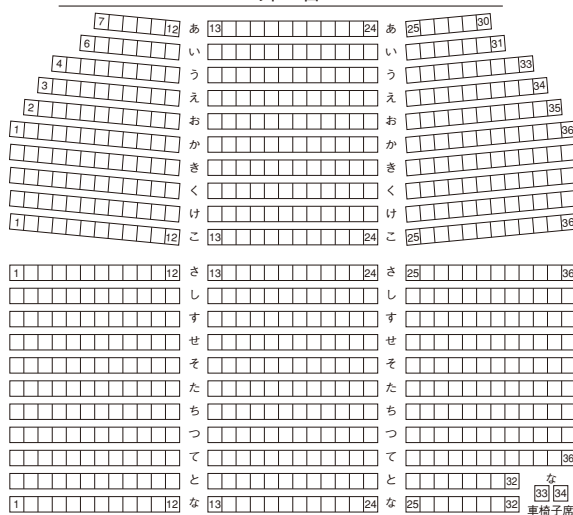
チケット先行予約

6月8日(日) 午前10時～午後5時

木曾音楽祭事務局 Tel.0264(21)1222

(6月9日からは午前8:30～午後5:30)

木曾文化公園文化ホール
舞台



交通のご案内

新宿 ↔ 木曾 直通高速バスで4時間15分

木曾福島行き		新宿行き	
新宿駅西口 発	木曾福島駅前 着	木曾福島駅前 発	新宿駅西口 着
8:10	12:25	7:40	11:55
17:20	21:35	15:40	19:55

片道運賃＝新宿～木曾福島 4,650円 (往復券10%引・回数券4枚12.5%引)

お問い合わせ・ご予約＝京王高速バス予約センター Tel.03(5376)2222

おんたけ交通高速バス予約センター Tel.0264(22)4555

インターネット＝<http://www.highwaybus.com> iモード＝<http://www.highwaybus.com/i>

電車 (JR特急)

■東京から木曾福島
中央本線 あずさ、塩尻しなの、中央本線…約3時間30分
新幹線 → 長野しなの、中央本線…約3時間30分

■名古屋から木曾福島
中央本線 ……1時間25分

車

■東京(高井戸C)から木曾福島
中央自動車道 塩尻IC→R19…約3時間45分
中央自動車道 伊那IC→R361→R19…約3時間30分

■名古屋から木曾福島
中央自動車道 中津川IC→R19…約2時間10分
中央自動車道 伊那IC→R361→R19…約2時間20分

木曽音楽祭のあゆみ

『木曽福島を日本のマールボロに』。1975年、マールボロ音楽祭の理念を目指し、地元のクラシック愛好家有志が優れた演奏家と音楽を木曽谷に招き始めて、今年で40年目を迎えた。「木曽福島国際音楽祭」という名称のもと、プリムローズ、フルニエなどといった世界の一流演奏家を招き、日本の演奏家との共演も重ねながら、夢は大きく膨らみ、1982年(第8回)にはベートーヴェンの交響曲全曲演奏に着手。しかし、音楽祭の運営はひとすじなわでは行かず、経済的問題により、その思いは1984年(第10回)「第3番“英雄”」でもろくも崩れ去ってしまった。しかし、これまでの道のりを潰させてはならない、と、当時の木曽福島町が運営を引き継ぎ、翌1985年の第11回から「木曽音楽祭」として、室内楽を中心としたプログラムであらたな歩みを始め、1990年(第16回)には木曽文化公園文化ホールが開館、町の職員、ボランティアに引き継がれた『小さな町の大きな音楽祭』は、念願のコンサートホールでの演奏も可能となる。それまで行なわれていた町民体育館での演奏会は、中学校体育館で開かれる〈前夜祭コンサート〉にその雰囲気を残しつつ引き継がれていた。以来、国内では例をみない「自治体

が実際に運営する音楽祭」として、最長の歴史を誇るまでになった。



町が初めて主催した第11回のチラシ・プログラム

日頃ソリストとして活躍している多忙な音楽家たちが、1週間木曽谷に住まい、ボランティア手作りの食事に励まされながら、ホールのありとあらゆる場所でリハーサルを重ねて、3日間の音楽祭に備える——山荘に分宿し、食を同じくしての演奏、という当初の理念は、前述の演奏家を含め、音楽祭の立ち上げに尽力した唐沢美貴、飯田裕、町の引き受けを決意した当時の木曽福島町長、そして初代ディレクター陣の久保陽子、金昌国、小島葉子、その後を引き継ぎ、隠れた室内楽の名曲を引き出し続けて来た数住岸子(1997年没)、山本正治などを中心に、脈々と引き継がれてきた。存続に影を落としたのがベートーヴェンならば、奇しくも40周年の最終日を彩るのもまたベートーヴェン。室内楽の名手たちによる演奏に耳を傾けながら、40年の歴史と、新しい未来への展望を、共に感じていただければと思う。(文中敬称略)



記念すべき第1回プログラム

木曽音楽祭の歴史を読んで聴く

●木曽音楽祭20周年・30周年記念誌 1冊1,000円(税込)

●30周年記念CD(第1巻～4巻) 各1,200円(税込)

数ある名演の中から特に記憶に残る演奏を選曲、木曽福島町町民体育館当時のライブ収録も含む、音楽祭の歴史を聴く名盤!

- vol. I シューマン●ピアノ四重奏曲 変ホ長調 op.47
【第11回 1985.8.11 木曽福島町町民体育館にて収録】
ドヴォルザーク●セレナーデ ホ短調 op.22
【第23回 1997.8.24 収録】 他
- vol. II ブリテン●ファンタジー op.2 【第29回 2003.8.22 収録】
ベートーヴェン●六重奏曲 変ホ長調 op.81b
【第22回 1996.8.24 収録】 他
- vol. III ラヴェル●ピアノ三重奏曲 イ短調 【第23回 1997.8.22 収録】
ブラームス●セレナーデ 第1番 ニ長調 op.11 (九重奏版)
【第26回 2000.8.26 収録】
- vol. IV モーツァルト●協奏交響曲 変ホ長調 K.297b (木管八重奏版)
【第28回 2002.8.25 収録】
ドホナーニ●六重奏曲 ハ長調 op.37
【第25回 1999.8.21 収録】

音楽祭期間中 会場内にて販売

詳しくは、ホームページまたはお電話でお問い合わせください
<http://www.town-kiso.com/music/>

Tel.0264-21-1222 木曽音楽祭事務局

●木曽音楽祭協賛宿泊施設のご案内

日義木曽駒高原 コンサート会場に近く、 のんびりしたい方に……	木曽駒高原ホテル 0264(23)8080
	森のホテル 0264(23)7331
	駒王 0264(23)7201
開田高原 ドライブを楽しみたい方、 自然を満喫したい方に……	ペンションJハウス 0264(44)2219
	旅館やまかの湯 0264(44)2010
三岳・上松 ロープウェイ・森林鉄道など、 アウトドアがお好きな方に……	ホテル木曽温泉(三岳) 0264(46)2700
	山陽館(三岳) 0264(46)2012
	ねざめホテル(上松) 0264(52)2245
木曽福島 旅情あふれる街中に宿を ご希望の方に……	木曽福島旅館組合
	山みず季URARAつたや 0264(22)2145
	森富旅館 0264(22)2303
	木曽路の宿いわや 0264(22)2015
	木曽古道めぐりの宿駒の湯 0264(23)2288
	鍵旅館 0264(22)2217
	旅館さらしなや 0264(22)2307
	旅館山水 0264(23)7728
木曽路の宿 武居旅館 0264(22)2068	
街道浪漫 おん宿 葛屋 0264(22)2010	

木曽町観光協会 ～木曽路の旅への総合窓口～

上記以外の宿泊情報その他、何でもお問合せください

Tel. 0264 (22) 4000 Fax. 0264 (24) 3500

●木曽音楽祭へは臨時バスをご利用ください。(大人200円 小人100円)

	木曽福島駅発	木曽文化公園着	木曽文化公園発	木曽福島駅着
8月22日(金)19時	18:00	18:20	21:00	21:20
8月23日(土)17時	16:00	16:20	19:00	19:20
8月24日(日)15時	14:00	14:20	17:00	17:20

*木曽福島駅行きバスの発車時刻は、終演時間によって前後します

*臨時バスは、上記木曽福島中心街の宿泊施設近くのバス停にも停まります

音楽祭の合間には こんな楽しみ方も

木曽は豊かな自然と水に恵まれた歴史の宝庫です。音楽祭会場になっている木曽駒高原から少し足を伸ばせば、木曽馬に乗ったり、ロープウェイで雄大な景色を眺めたり、古い街並を散策したりと楽しみがいっぱいです。また、そばや五平餅を味わうのも楽しみの一つです。演奏会の始まるまでの時間。魅力あふれる木曽の良さを堪能してみてください。



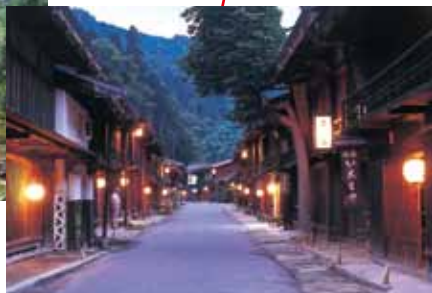
御岳ロープウェイ：標高3,067m、木曽のシンボル御嶽山。ロープウェイを利用して美しい景色を眺めたり、登山やハイキングを楽しむことができる。



自然湖：長野県西部地震の際、土石流で川がせき止められてできた湖。幻想的な空間のカヌー体験が魅力。



赤沢自然休養林の森林鉄道
森林浴発祥の地・赤沢自然休養林。木曽ヒノキなど樹齢300年を超える樹木の中を森林鉄道が走っている。



妻籠宿：全国で初めて古い町並みを保存した宿場町。国の重要伝統的建造物群保存地区の第一号。夕暮れ時などは江戸時代にタイムスリップしたような趣がある。



木曽馬の里：高原の放牧場では約30頭余りの木曽馬たちがのんびり草を食っていて、乗馬体験を楽しむこともできる。



奈良井宿：難所・鳥居峠のふもとにあり江戸時代には「奈良井千軒」と言われるまでに栄えた宿場。「中村邸」「上間屋史料館」など重要文化財も多く残っている。



寢覚の床：木曽路を代表する名勝の一つ。木曽川の奇岩とエメラルドグリーンの水色が殊に美しい。浦島太郎伝説も残り、岩の上に祠・浦島堂がまつられている。



阿寺溪谷
木曽五木が茂る山が両岸に迫り、狸ヶ淵や犬帰りの淵など美しい溪谷美が続く。



★木曽文化公園（木曽音楽祭会場）

フェスティバルコンサート会場で軽食を販売

8月22日(金)～24日(日) 開場1時間前から販売

地元で木曽のスローフードに取り組む団体が、五平餅などの木曽の郷土料理や特産品などを販売いたします。ぜひご賞味ください。

木曽路観光のお問い合わせは

木曽観光連盟 0264(23)1122 <http://www.kisoji.com/>

木曽町観光協会 0264(22)4000 <http://www.kankou-kiso.com/>